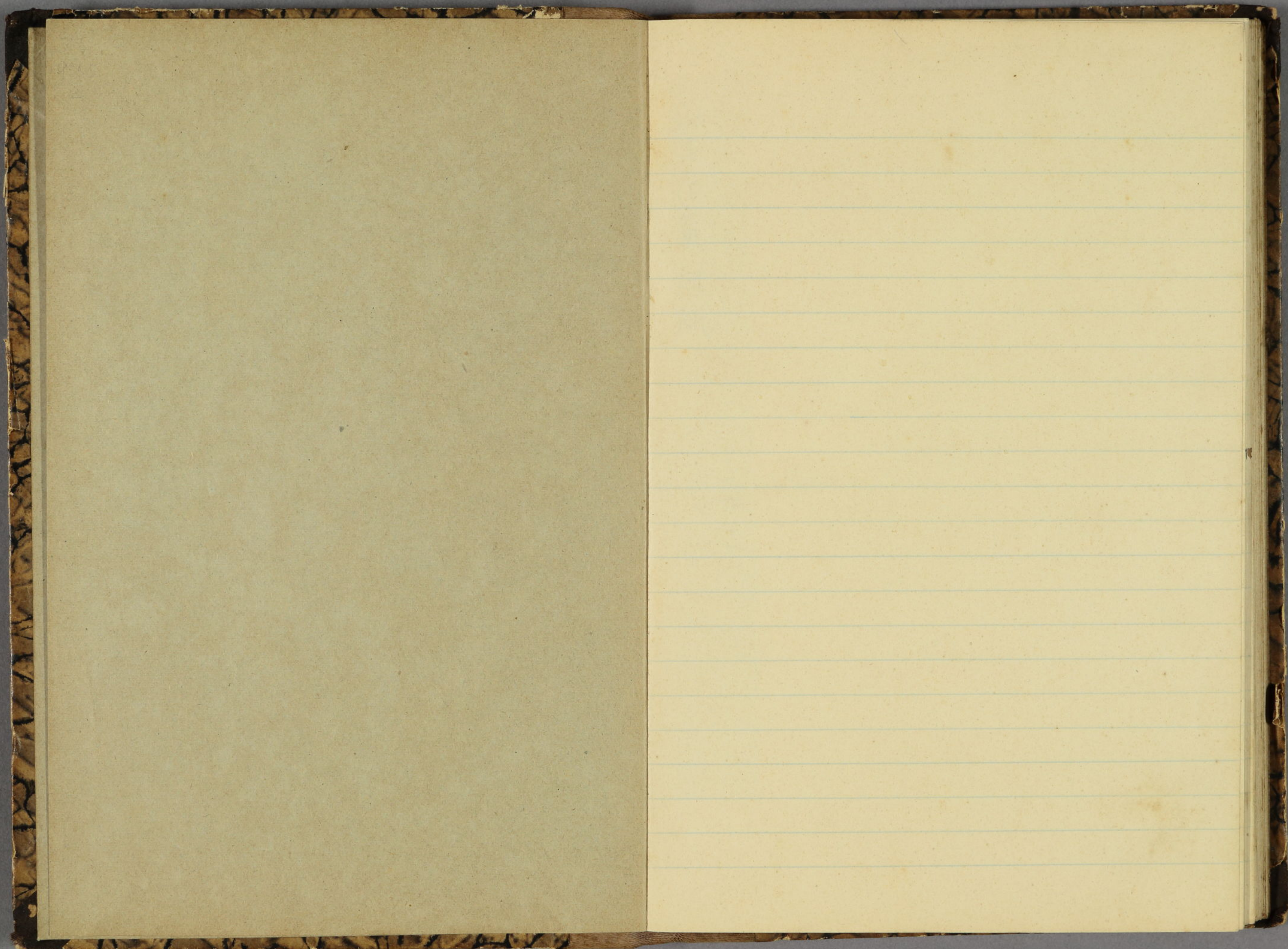


又 6
9355
2



浦尾お別市制件
 浦尾地代 13cuds
 一箇四十五
 午辰 古町 四十五
 浦尾地代 午辰 三の半元
 九十五文
 八流

1552/1
 (1) 浦尾お別市制件
 浦尾地代 13cuds
 一箇四十五
 午辰 古町 四十五
 浦尾地代 午辰 三の半元
 九十五文



以下
10
頁紙
白

八月一日午前十時三十分 - 大坂
 小村伯爵(大) 16 words 20.96
 同日午後十一時
 小村伯爵(大) 12 words 15.72
 土曜 芳蘭議會(大) 54 words 9.35
 十二日 土耳其大使召會(大)
 10 words = 19-10

日曜
 7 (20) abryema, h 10.2. les.

外
 札
 出
 遊
 24/11
 如 OcaKy
 Ughouckin' - 4月22日頃頃と内 194
 山林への出張 阿蘭と予定は 3 per.
 mant と予定すべし (14 words)

如 Бладубоємек
 高加索太守領事
 24/11 高加索太守領事と民の長官とに
 該長官の候補としては Kronamkin, Alexey.
 Zakobekin' の呼声を高くし (45 words)
 16

海軍大演習の結果

24/11 過る数日芳蘭湾にて行われたる海軍
 大演習は波羅的海艦隊の大部分が参加し總船
 数二十隻と海軍の要員として名を認め
 Penzenmeyer, yeknobarr 等参加せり
 成績は油壺中甘んが 潜水艇は潜水を
 以て撃沈の虞ありて力力少く水雷艇隊も
 依り役を盡さず Penzenmeyer 部隊と yek-
 nobarr 部隊を破りたるは 大軍艦の力なり
 と云ふ 尚ほ 海軍大臣は 既に 海軍職務に就く
 (h Kapitan) 45 words

11 / abryima
/ 24

de Oaky

26 陸軍士官学校 卒業 卒業 卒業 陸軍大
尉 ubanob 現任 in 前 subarob
10 mo 4

陸軍省 内務省 警察廳

25 之ハエマニ一ニシテ 陸軍省
内務省 警察廳 内務省 警察廳
何カ陳列セテ 台湾 警察 省ノニ 不口 開
カノモ 18 mo 4 25 日 午 前 八 時
二十四分

明

d 海軍 改革 會議 (中一回)

二十六日 前 10 日 正 午 陸軍 大尉 議長
ヒレ 行政 會議 あり 陸軍 大尉 Dy Jacob

27 大尉 Hankins Depolexim Hudoel
Jensen 少尉 Expediote Paulmedpand
28 陸軍 大尉 Bachodcim 陸軍 少尉 28 日
rapte 新 海軍 大尉 Heman 少尉 名の
海軍 大尉 新 海軍 大尉 陸軍 大尉
名 新 海軍 大尉 陸軍 大尉 議長 あり

何等の建議があらす 次日は 29 kai.
kai 皇海軍 陸軍 大尉 皇海軍 大尉
あり 27 日 午前 十 月 午 前 九 時 迄

57 mo 4 (二十七 日 皇海軍 大尉)
午前 八 時 十 分

e

29/8 皇海軍 陸軍 大尉 皇海軍 大尉
皇海軍 大尉 100 中 皇海軍 大尉 皇海軍 大尉
10 mo 4 (二十七 日 皇海軍 大尉)

a

29/8 皇海軍 大尉 皇海軍 大尉
皇海軍 大尉 皇海軍 大尉 皇海軍 大尉
6 mo 4 (二十七 日 皇海軍 大尉)

八三九 皇海軍 大尉 皇海軍 大尉
皇海軍 大尉 皇海軍 大尉 皇海軍 大尉
27 日 午前 2 時 十 分

大 皇海軍 大尉 皇海軍 大尉 皇海軍 大尉
皇海軍 大尉 皇海軍 大尉 皇海軍 大尉
皇海軍 大尉 皇海軍 大尉 皇海軍 大尉

~~第2次大北~~ ~~Okomaka~~
 電報局設於倫敦 倫敦 Nemponaluo-
 beki Hukonabecki 船隻在倫敦 這是
 Nemponaluo beki Okomaka 電報線
 由 倫敦 至 大北 1901 年 12
 月 17 日 始 於 倫敦 至 100 英里
 處 由 美 禁 止 法 律 在 Nemponaluo beki
 Hukonabecki 定期 航 海 運 送
 魚 油 也

45 英里 (二十七海法)

海峽航線里海迴航

里海 北 部 部 份 的 亞 美 洲 航 線
 航線 ~~Sulaha~~ ~~Ce baemo nau~~ 這
 些 航 線 的 本 質 均 有 經 過 用 海 峽 航 線
 特 別 經 過 出 口

19 英里 (二十七海法)

本 部 大 使 領 事 官 的 領 事 官 一 馬 路
 本 部 大 使 領 事 官 的 領 事 官 ~~Sprokelcki~~ 本 部

大使領事官的領事官 領事官
 領事官 ~~kuancow~~ 的 領 事 官 一 馬 路
 長 官 領 事 官 的 領 事 官

14 英里 (二十九海法)

陸軍部 領事官
 陸軍部 領事官 領事官
 領事官 ~~kuancow~~ 的 領 事 官

二十七海法 (二十七海法)

領事官的領事官

領事官的領事官 本 部 領 事 官 的 領 事 官
 領事官的領事官 領事官 領事官
 領事官 領事官 領事官

16 英里 (三十四海法)

領事官

領事官 領事官 領事官

9 英里 (二十一海法)

2) 馬場初市制

13 cuob (前) 午 三九
14
5' 時

1) 戒嚴令撤去の説

全国を通じて戒嚴令撤去の説あり

9月14日 28 発表 11 cuob
(h Osaka) 2 cenmerp, 6.25 hr.

教務院討トル事

教務院は正教院のトハハ十等
の地位スルを云ハルハ思ハれ減を意
見也

エスコト, オスレド, ハリ急切の事
エスコト, オスレド, ハリ急切の
事トテ運物用クレトス 東京ハリ
ハ外ニナシ

26 cuob 以上二件 九月五日午後六
時五十分新浦院行内打電)

坂本女君

坂本女君夜着 欧米已ホテ
坂本女君在中行家現外在常回
既在寺の修職を以て 16 本表十

ハニ
ハニ

14 下旬 東京 第一 修定

27 cuob (九月十日午後
十一時四十分) 吃茶室
打電あり
九月十日ハ打電 非常時

杜の八十吹二つ志

教務院歴史を以てハ半日の
杜の八十吹は女子政治的色彩を帯
ヒテ流電マニヤキマニヤニ移轉
シ修職を極メテク ストハコトカ
教廷文書の書ハテハ此トセフ
此之に於テ政治的 示威運動也
ハトセハ此トセフハ修に教務院の措
置ハ此トセフハ親如政内部内ニ
潮流の暗潮アリハ急激内を帶來
ル

26 cuob (九月十日午後
十一時四十分) 吃茶室
打電あり
九月十日ハ打電 非常時

橋本劃界修職表

橋本劃界修職表 表也

8 cuob (馬) 九月 十一日打電、
十三日打電

五部(仏教)と

戒教の進展

嚙に及し諸地方の戒教を特別
準備を以て一年間進長友勸進の努力
賜顧の結果

16 cuoh { 九月十四日浦漢行由
{ 午後三時地十(五)時
九月十六日掲載

板谷氏著経

板谷氏一(一)員今著経

7 cuoh { 九月十四日哈多宿院
{ 午後十一時(五)時
九月十八日哈多宿院ト(一)員掲載

セルウ#ア王子入学

セルウ#ア王子幼年学校入学、
お 九月十六日掲載

オテ#ア# 總督入学

大学教授を以てして物語を著記
いたすオテ#ア# 總督 Moumaree 新編
のあいつれも入学
九月十六日掲載

3 英佛との新開高

外札外題、伝系英佛との新開
高徒たらし 九月十六日掲載

4 教習院との関係

教習院の北の進歩訓令は内
閣と共々なく発表し、たゞその
閣員中核意の降を偏すものあり
九月十六日掲載

41 cuoh (以上四件九月十四日
午後八時(五)時浦漢行
由)

四(一)紀人建捕、評

数日前、27回(一)紀人建捕、評
捕せらるゝものがある。一、五年前
中又憲兵の及ぶに付、その大擧擧
致久捕捕多敷、武蔵秘密知版
捕者押収、これより革命軍の式計畫
大敷捕を奪せらるゝに云ふものあり

32 cuoh (九月十六日午後七時
浦漢行由)

~~西伯利亞通信~~

西伯利亞通信線工費査定、
お急ぎ通知の通り工費は omsk achinsk
Armenia Uryumsk の二区に於て専ら
より著しく技術 Ubanovskii' Sydanov
これに工費を控除すべし

28 cuoh (九月十八日午後四時浦役
托由打電)

高田政界、略稱、九月廿二日掲載
~~外報要聞~~

ゴールズガセツト所報 從來反動
派は Ubanovskii' の行動より注意的
様にと之を伺せむとし運動も今
外に土共軍演習の爲 動向場と云
く大攻撃外に、地位危し後任者
呼聲高きは Humme 政府に反対
云々 先次 Humme 反動派に因
情と見せ Novoe Sverdlo の memum-
koti 切りに依り大謀を遂ぐ是為
に徴し以て見説根拠ありし

五十年誌 (九月十八日午後
6)

ハの浦役通信打電)。
九月廿一日掲載

~~同上~~ 浦役通信

ウツテ入浦役 宛中、親類
逸策同願ありし或は外債募
集との報告もありといふ浦役の
多数に反対意見は一付因に

23 cuoh (九月十九日午後四時浦役
浦役通信) 九月廿一日掲載

死亡捕虜改葬案、一件

九月廿八日 昨 cuoh 午前十一時半
改葬 medved' 打電
九月三十日掲載

Ubanovskii' 逝去

参議院議員 Ubanovskii' 逝去
為乙農務大臣等計核査院長階位に
免職領神中太乙諱喉家 Humme
眼上、病臥せり

21 cuoh (九月十六日午後
浦役通信 午後七時
打電)

裝飾到博覽會日本部開始

1/x 裝飾到博覽會日本部開始

29 8 cuob (9月 16/29 午及也) 四十五 浦漢地也)

彼得堡大學開鎖1條

彼得堡大學生之友，及部的
雜誌 = 博覽會之博覽會大會
知以 4 2 1 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
於 10 月 1 日開鎖也 12 日，定在
校中 10 日，卸換也 12 日，定在
此 3 2 校也

29 cuob (十月 三日 浦漢地也 開鎖 午及也 的 以)

1) 大學 2 1 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

9/x 文在 大學開鎖也 不當 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
某 開鎖 命也 此 大學 譯 讀 矣 矣
不 此 流 流 之 可 以 此 流 矣 矣
莫 斯 科 大 學 也 不 1 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

未已定也也

9/x 2) 秘密書版所著是
初內 2 7 此 等 氏 之 竟 秘密 七 11 日 日
2 著 是 8 抽 信

9/x 3) 外務省 / 外務
外務省 前 日 Austria, 外 大 2 中
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
外 務 也

4) 奧瑞

9/x Cuob 政 府 外 務 省 以 此 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
回 1 核 督 也 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
政 府 之 內 治 政 也 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 (1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12)

以上四件十月七日午九
7/cuob 時 浦 漢 地 也 著 是

ストライク 歴史手帳

10/x 波の堡莫斯科の外 kiebr topich
号の大学生のストライク及び全国の高等
学校に共済に協賛しんとし形勢
頗る不慮 比隣 威勢は不為案と大
字と与るは疑義すに拘らず政初
は此北 高等学校及びストライク
比出学校の紛擾に比諸君の提
撥を命し若くは実す名付の「警察
力」として制しすに望し共言表

バルカリヤの事と半官報

10/x 半官報 Russia 外より Tempo 記
者に読れんとし且つ同記にバルカ
リヤ問題を解決すに比列国等満州
建山林條約を再議す外に比諸
君

(以上二件 76 enoch +
十月八日午後八時 浦漢路
由封電)

列国等派と預回 (11 Oct. 比先電封)

列国一通隣表送ノ取

11/x 外務省は七口巴里 yhoulekin' ~
列国等派用派通隣表を送り
公此 列国等派一通隣表はかた
十日美電等にて送又後 + u ~

バルカリヤの事と半官報

2/x 列国等派在官に比バルカリヤ政初
に對し若くは實前の態度を比諸君
に望し

之に4工=コ 列国等派

11/x general Muzenka - Alexander
附也にて討論演習見し、隣国等
さる是部にて整理せしむ

11 Oct. (以上三件 45 enoch + 月
九日午後五時 + 比浦漢路
由封電)

与隣表
封電

女子大学開講

彼ノ堡大学再開講

彼ノ堡大学、曩に政府の嚴命ニ依り一旦止めを爲す開講也。此の學生大會に於てストライキ維持派の學生と多數派に使喚せられて之に反對せる學生との間に衝突あり。此に責任者をおかし出づるの勢は既に疑義力に於て之とせしむる大學者白書の苦心に依り苦日なくして争濟みとり備し比ふに之を講義と連続する時は如何なる形を呈現すも知れざるを以て同大學は良心の呵又又當分再開講に決し、十六日新字にて告旨發表せり

58 cuob (十月十六日午後九時
浦邊純也執筆)
十月十八日掲載

延判開校

彼ノ堡大学再開講

21/X 彼ノ堡大学は16日終始後閉鎖中、政府の壓迫により今19日又々開講

21/X 延判一現電
Muyenkoへ即尺書
延判は延判せる Muyenkoへ尺書の電報を送れり

21/X 延判の特別談
延判は土耳其と特別談判を論じ、若し土耳其に「ボスニヤ」は「ソ」の合併を承認せば、延判は必ず Bulgaria 維持の意なく、一國と開戦の場合には好意的中立を守り、又巨額の公債担保を拒絶せしめ、申せりとの説當地に於ては

58 cuob (以上三件十月十九日午後七時十五分浦邊純也)

元大十使命

モンテネグロ特使入京

25 Lepkovic 上院議長 Minskowitch
外代と名入りの今世三日入京の旨を
内閣総理外代蔵に送りし事あり同
日有数の政治家にして今後は元大
使命を帯びて国王の謁見をせしめ
たりと

塞翁使特使来京

25/ 若 Cepelj 前内閣総理 Pashitch
外代と名入りの今世三日入京の旨を
40 uoh.

(以上二件十月廿三日午
後一時五分打電)

モンテネグロ特使接見

28 Montenegro 特使 Mijukovich 25
外代代 Zapanov 前内閣総理 Monte は
前回の外代と名入りの今世三日入京の旨を
意見と執事か今直に世に知らせ
たか又次総理の代り成りしに似せ

備載すか三名共一にせしむことと
帯びての旨を述べしに外代は
内閣には英伊廣伊四国の利益
一致を著すこと必ず不能と
いふべからず"随て外代等議は在れ
備載すへきものならざるべし

58 uoh

(十月二十六日午後四
時四十分打電)

伯林談話の経過

2- 改訂の機関は彼は僅量新
通説の散らした通説に按ずれば
外代は伯林に於て Bulow schoen
と名入りの結果が通説の二派として
外代と名入りの各派に反対せしむる
旨に付すへき議案の範囲内容に
関し外代等の意見は外代に一致するに
非ざるは各派を併くも無効との
意見を述べしことを確りしり前
に於ては諸君の反対する旨に

は交渉賛成すは欲は是す之と
すは故に以爲の意に付ては又に協
議を爲すも其地は後所の異議
なく殊に土庫共の利益の爲にせ
る提案に賛成を成せり
75 cuol (十月廿七日午後九時半
浦漢館也)

議事開會

30 日 予主 Syma 予 = 期事議は 28
日開會。 歸以立憲民之聲首領株
X dmaxakob 等唱名とたり 27 日
~~議事開會~~ 政府反對是は分
議十日賛成を成りて賛成し 27 日
日議事開會に用きし也 東國是
は開議院に議案を本議の4日
を爲せし件は内務に付ては
是を緊急部議として提出す
に採用次は議院の議院に
付り是等一人の反對派は
すは可決 開會 議院

新議院開會式後開會
後新の議事すは開會

憲法制定を予入議
憲法制定を予二十八入議

30 日 同日先政府の Namur 臨時
X 土地館在官 Nonobur 在中
出迎へし 在官憲法制定人等
論に之を歓迎せんとせしは政府
は是等土地の用意に違せし
是等土地の用意に違せし
議院の一門を以ては是等
許す

外相為案

30 日 Ughausen' Berlin 122 No
X hae Spreng 元名に語りて中
章に是等同日に其議院の
案は政府の御意を以て
去議院に呈す也 東國
政府を代表し是等

同は此の流す所 反射堂は此流
を以て是憲大凡の体と爲し此も
し歓迎しつたも 反御(此は病と
激痛し)のに 一旦即裁すに
りし 改革案も中止せざるを得
ず 勢となりし中 氏は急論と
いひ 辭職すべしとせし 然し
此は 28年前 辞京せし 出
へしは 外 勢を 現在 二久のみ

以上三件 183 cuob
(十月廿九日午後十時 浦
漢地電報)

31
X
憲商維國會 報告を 求め
憲商維國會は Dyumaへ電報
を送り 同國の 國名 Goenis
repriobuna 名 併し 此流し
以上 憲商維國會の 報告を 求め
此と 切望し 報告に 答し
自他 あり 此の 報告の 運命

がら 我等は 敢て 一死を 之に せし
痛言 せり

憲商維國會の 公言

31
X
同國の 使 Naurus 此流の 報
告に 記者に 對し 憲商維國會の 報
告に 此の 改正の 態度を 示し
るも 然し 此流の 國 際 條約の 條
に 是ら する 流の 竟に 不裁に 爲
りし ことを 告げ せば 我等は 自由の 行動
を 行ひ 自由の 道を 講ず 外 是と
いふ 言 せり

憲商維國會 太子 消息

31
X
太子は 29 Uboabekim' と 名
後 太子に 此の 消息の 爲め Nemepo
rodok' へ 送らる 外 相も 同車 せり

以上三件 80 cuob
(十月廿九日午後八時 浦漢地電報)

室内装飾品博覧會閉會
室内装飾品博覧會 / 閉會
閉會

賽馬場共子也
賽馬場共子 / 閉會 2 也
賽馬場 特使 namuro 共子
閉會

露回誠意 / 答電
誠意は誠意 Xomukoli 名義
にて Serbia 誠意に答電を送る
中に 以下の特使同族日貴人を
取り合はす一ウ族の勅使と意
見せしむ之と特使に解決する
ムラ一ウの勅使と要領子所
以上は「」の語あり

以上三件 299 cuah
(十一月二日午後五時十五分)

政策激変

又勅使館に運動の結果本二日東
進東同族に預かる政府の態度急
一変しおスヤルウエゴウ十合議の
承認に決せりとの説書が行はれしが
昨一日ペテルゴーフに赴き謁見せし
賽馬場特使 namuro は尚其使節
を辱めざりしとせしと云はれし
といふ事あり本日の演説にては
あり又本日の演説に内事電に
にては露回が列國を訴ふ事
なしと云ふ見解あり此は露回
は「」の承認
の通牒と見し其勅使の
言ふ事と観望すべしと観望せ
ざる

75 cuah (十一月
二日午後五時十五分)

總大使謁見

露回大使 hemxardick
此年謁見のお neteprod
此の演説は此の演説也

皇室の太子と皇女

政府の機密は僅かしか
皇室の太子と皇女は
太子は所々を遊ばせられたり太子の
本館は常期のおくもろの世話を
帯びず特使は常駐する
すべし太子は滞京中皇國の初
十に皇室に同席し皇女の体
格をそのに清潔せよとを告
げられたり
皇女は人の行動を監視せよと
皇女は皇國の事情を必とす
かすこは太子を始め特使にも
ふに依りしたる所をせよ政府
は公使を遣はしてベルグランド政府
にも知らせしとて皇室の貴族
に同席することば皇國の政に同
じ若し皇女を擁護して皇國の
守らんことを勧告することば亦
皇女に同じduma 議院より皇室
の議長に宛てたる電文中に

以下の皇女を特使に解決すは
スローグのお本を安全にすべし
あるは正に皇國の反響せり
和らげ皇國政府と開けの談判は
著しく進められ也

午前十時
本日の上皇女は日
某り皇女は午後二時
午後九時

133 cuoba (十一月三日
午後二時五十五分)

海軍の大巡洋艦

海軍の大巡洋艦中の
出陣は皇國の海軍に
Kudermann, Douvres, Napier,
等の名も其中にあり

大巡洋艦の
24 cuoba 十月六日午後七時

(十月五日午後八時
皇國の大巡洋艦は
皇國の大巡洋艦は
皇國の大巡洋艦は
17 cuoba.

15/XI 列國争議と三回

列國争議公案の筋

今一二石士但丁君と土耳其ブル
ガリア直接交渉の事と也、唯賠償
金額に付双方の意見一致せざる迄
危殆の至、は不日各協約国に
付英佛露三國大使は比陸海軍
之助にて巴爾幹問題の列國争議
と公案するも、未だ早計ならずと申見せ
り

15/XI 伊國ノ態度 伊國ノ意見

比也内閣は、伊國皇帝は、
國是第一の答辭に、伊國は、
出スルヤ、アルゴワナナ名領を、
するが故に、與て三國同盟の、
意に、列國争議は、
了す迄、比也内閣の、
格威に、
ては、

伊國ノ意見の中ニ於てハ

英佛の調停

巴爾幹

英佛政府は公議の上夫の
實に也、
がリ、
と、
去、
に

土耳其

15/XI 土耳其談判井開方へ

増國大使は、
本スルヤ、
分派、
其、
の

(この電報は、
也)

以上四件 153 coloh
(十一月十二日午後八時二十分)

Bulow 侯進退如何

13 Berlin 報告 Bulow 侯の
Dayemur? に對し得る政略の現
状と對して如何に於て民心を安
んずる必要あることを述べし其後
果の後の進退も改すべし議會の
下野論では外に代現 von K...
の改革に於ける議院の侯は河を
辯論せざるを以てすべしと曰國
は現狀と對して如何に於て民心
を安んずる必要あることを著言す
其後侯は侯に對して之を以て侯は
此處に於て其の必要ありと批
言す若し其の如し

29 curia (十一月十三日午後
九時四十五分)

16/11

正副議長改選

一回 duma 正副議長改選
普働黨 社会主義黨 多政黨の支持
を以て放棄投票権 之黨の支持を
棄権するに如して内閣様あり
しが結局 投票結果に於ては
結果は豫其日通り 現任の正副
議長のつれも再選

33 curia (十一月十四日午後八時半)

17/11

大々発表

Alexander Alekandrovich 大々
14 Paris 発表 大々其 唐山其
2 第四号 其 発表の如く 1850
一月十四日 其 1881 27
1905 海軍 其 其 其
其 其 其 其 其 其

31 curia (十一月二十日午後二
時半)

四十五分

20/XI 増田の報告

増田政府の回答

17日 列国争議裁判に關する
増田政府の答復を新聞記者に送
せり 記者等は増田の答復は先づ
から強硬にして公債借款を拒否す
ることには決意を示しおなりと信ず
るは係し然るも此の如く本政府の
態度軟弱となり 増田に於て脚づ
かりとも Serbia Montenegro に譲
歩せば 政府の答復はそれにて満足す
べきありとの説を自ら各地に口行
たす、又先 17 Belgrade 電報に
内地にてこの如くは後ありを
太子の増田借款に拘かりし國派
の意見も亦以て消沈せりと

20/XI

極東太子井邊

又 2 極東太子の報告 記者等
より *Prudopceky, amysceky,*
ky mekaly 及び *Karavan-*

ckay 四方 *upkynckay* *Emu-*
cei ckay *kyckay* 之物 *ckay*
一島を其名に記さるべしと

以上二件 8 時
(十一月十八日午後八時)

キリール親王復職

日露戦役中官職を復されし
キリール 大公復職 元の通海
軍中佐に任ぜられ侍從武官に
補せられたり

18 時 (十一月十九日午後
八時半)

アレクセイ太子遺骸到着

アレクセイ アレクサンドロウチ太子
遺骸 20 年前若くは 12 聖地
行到にて *Nemonalubek* 寺へ運
り埋葬せしむる事は 1880 年 12 月 4 日
如し (此處に後述を要す)

25 時 (十一月廿一日午前八時
四十分)

増田貨物排斥

土取共^に記^す増田貨物排斥
の勢^を強^く然^る條^件將^て遂^にの貨物に
以^てヤ^ハハ^に新^給せ^る將^て遂^にの貨物
暴^行号^令り^てか^り海^中に^投棄^せり

波^斯の反^社的^的意^義
berlin 1326
波^斯の政^策は俄^にの臨^時に^出
た^り如^く親^密の^打由^とせ^れど^ち地^に
て^は反^て將^て遂^にの^作的^と親^密す^(?)

以^て一^件 8/10 (十一月)
廿^四日^午時^十分^廿九^分

波^斯と^將遂^に (28/XI)
將^て遂^にの波^斯増^強策^策
の^利利^す *berlin* 第^二テ^ハラ^ニ奉^電
に^シヤ^ハが^憲法^上の^勅諭^を奉^じ
た^り内^情を^暴露^して^曰く^今者^以來^波
波^斯の^究底^の財^政的^的は^名狀^しか^らず
抱^いて^大陸^部に^は使^はコ^ツク^の給^料
料^を支^拂ふ^給は^ずる^にコ^ツク^のス^トラ

イ^キ起^りて^奈何^しも^す一^部は^ナラ^シ計^の
の^貨物^を最^も派^切に^入貨^して^一時^の
困^窮を^強き^しや^り是^に以^て増^田
に^救助^を求^めた^れと^増田^はシ^ヤの
心^に察^する^條件^を付^した^り其^の
言^いつ^とは^かく^沙汰^とみ^とせ^り既^に中
島^が究^底の^財政^的見^点へ^才能^を充^かに
せ^れり^其筋^にて^は租^稅の^收入^{あり}と
せ^ばと^いへ^ど此^らを^かく^將遂^の補^助
に^由り^せら^るま^たに^是より^將遂^に
公^使の^究底^にに^かへ^る勞^力に^振へ^り
云^々

波^斯司^官の^海 (28/XI)
テ^ハラ^ニテ^ハラ^ニ使^用せ^らる^公
テ^ハラ^ニテ^ハラ^ニ使^用せ^らる^公 *Capm lurr*
は^既に^届き^せり^昨日^は其^の公^報者
に^て波^斯司^官の^使用^を外^にに
の^外陸^軍大^將高^橋の^公大^臣に^ても
公^使の^報告^を察^する^べし^と

土^田の^決議 *berlin* (28/XI)

政府の標榜は均等色紙員地位
員に土国の外に譲りて曰くスラウ
各州との譲り故障なく進められり
此の Bulgaria Serbia との標高
故主す〜し巴年給給回と扱自す
さば内輪の平和を維持し此月
國の平和的發展を濟す所以
土耳其は新く此地を了解せり
又此國との譲りは同國の空軍
問題に同給す土耳其を始め
Serbia Montenegro に対する
債問題に對し向多額に付打せ
札送すに此すんは行爲す已
せし

土國の威嚇 (28/XI)

土國大使の威嚇
高士但丁於於土國大使 Gava
Karaman は土國の平和の維持と
程めら彼土切人々の strike を
中止せしめんことを土政府に要求
し要求者かられば國務を提

いて撤退す〜しと威嚇せりし
況す

土國の債票 (28/XI)

今ニ此 Wien 友電を據りて
政府の債票に對する政府の債票
ハ此に Wien に送せらるべく
之の採りす所にて此政府の
債票は未と發送されざるべし

以上土件 224 euro

(十一月廿五日午後十時三十分)

土債發行高

土債發行高 (28/XI)

年發行四萬五千元債發行法
案ニ土議會へ提出されたり内
30 4 万は本年五月一日陽期の土
分付付回存債券買上り切替
の爲 15 4 万は本年及歳入不足
補充の爲

31 euro (十一月廿六日午後

十一時十分)

命令 = 色 (29/XI)

Tapm kuro 語法
Tapm kuro 語法は Tapm-
kuro 語法記号との字法に於て
kuro 語法は kuro 語法
に不適合の現象を有し、
いふ説を事實根拠と打倒し
たり、併し、
佐が「高知」系甲語正司令に
隷屬し、
お我語世き中法を認めさる
能はずして要するに、
ては、
と、
納はず

戦後交際局 (29/XI)

日英交通聯絡経済新委員
日英交通聯絡経済新委員
一月廿七号

以上二件 5年 curah
(十一月廿七日午後十一時三十分)

秘密字流 (30/XI)

對外策表並其日
Cmou sinure 音の語彙の積
語を思ふ對外政策の意義に同
意せしに、
語彙に中序一語の語法を
お我語世きしに、
又、
30 curah

日英協約評 (十一月廿八日
午後七時五十分)

日英協約評

Kobae Spreud からの社
説に於て、
米協約を語法の改革に一変
化を来したる際、
右の予言に當せりと認め、
の、
を、
を、
を、

殊にそのを張打すに力あり
と論せり

土家増大使用孔 本の¹¹記
土家増大使本¹¹の記及物形に
し其れに付給¹¹の取用と稱す也
と實は¹¹の¹¹地印也其地¹¹より取
りしと

土伯語打帳記

本¹¹の土家¹¹及¹¹記 Hausapud との
語物¹¹の記¹¹は¹¹記¹¹より現
に¹¹記¹¹の¹¹交換¹¹の¹¹其¹¹例
にては¹¹記¹¹の¹¹地¹¹内¹¹に¹¹記¹¹
に¹¹付¹¹し¹¹ Hausapud 其¹¹地¹¹
記¹¹は¹¹所¹¹の¹¹記¹¹也¹¹也¹¹
并¹¹其¹¹記¹¹に¹¹取¹¹りしと

塞國おれ記

本¹¹の¹¹Belgrade 其¹¹地¹¹ 塞國
おれ¹¹ Munobanobur 其¹¹地¹¹

掃¹¹室¹¹記¹¹の¹¹物¹¹記¹¹は¹¹記¹¹より現
に¹¹記¹¹の¹¹記¹¹に¹¹取¹¹りし¹¹成
之¹¹也¹¹は¹¹土¹¹國¹¹と¹¹記¹¹の¹¹記¹¹を
係¹¹つ¹¹若¹¹記¹¹記¹¹之¹¹し¹¹記¹¹に¹¹記¹¹命
法¹¹國¹¹の¹¹記¹¹に¹¹記¹¹し¹¹記¹¹
以下¹¹の¹¹記¹¹を¹¹記¹¹し¹¹記¹¹
と¹¹記¹¹は¹¹記¹¹の¹¹記¹¹に¹¹
記¹¹の¹¹記¹¹の¹¹記¹¹を
記¹¹の¹¹記¹¹と¹¹記¹¹の¹¹記¹¹
記¹¹に¹¹記¹¹の¹¹記¹¹は¹¹記¹¹
以上¹¹は¹¹記¹¹の¹¹記¹¹に¹¹記¹¹
記¹¹と¹¹記¹¹の¹¹記¹¹の¹¹記¹¹
の¹¹記¹¹に¹¹記¹¹の¹¹記¹¹
記¹¹と¹¹記¹¹の¹¹記¹¹の¹¹記¹¹
記¹¹の¹¹記¹¹に¹¹記¹¹の¹¹記¹¹
記¹¹と¹¹記¹¹の¹¹記¹¹の¹¹記¹¹
記¹¹の¹¹記¹¹に¹¹記¹¹の¹¹記¹¹
記¹¹と¹¹記¹¹の¹¹記¹¹の¹¹記¹¹
記¹¹の¹¹記¹¹に¹¹記¹¹の¹¹記¹¹
記¹¹と¹¹記¹¹の¹¹記¹¹の¹¹記¹¹

お国字派と云ふこと

オーストラリアの件

戦後中露田舎軍用石炭を
供給せし Muncy 氏は最近
若狭航路等より即航路の
通名の通を 1454 の新貨物
収の命令に接せしむ彼等は
已哉其所は此命令を不
とし罰金を徴せり

以上五件 209 冊
(十一月三十日午後九時 〇時)

1899 Munkholz

1899 の日本協約評

主権の喪失の概況并 1899
年の北洋に於て日本協約
を評し 1899 年以前に於て
戦争を豫想して定議せしこと
を論議し 友國のおす所は十

故らに此協約の豫想の反対に
こととめきものありと云々
曰く日本が政界は實際的たり
も何れも抱きしむるは皆相
みして此等にはたれも意味
的にわらうしと実力と希望と
程よく調和ししに於て
實際的たりと評す此實際
的なりと云ふ實際的の意味は
後も久らくは普救飲土の積極
に及ぶとして新條氏から
と評し 徳領の批評と試み
とに及し 著者の名は病者
Kobae Spreng 等の序に
Munkholz は 1899 の戦争
豫言外に大抵公の位に
最近一週の間 以て戦争
は必す勝るべしとのこと
本日の評に記す所はこ

Poccia の一事を論ず

Neues Pester Journal
此に孔を以て爲す
密接の系に於ては
上に述べた諸種の
論議を以て論ずる
たしとて條約の由来を記し
爾の文を載せしむ
三十年前の條約に
の如くありしを
に於ては月下の
の論議を及ぼす
と1871年
を引く。此の
の地は Bosnia
の地は Bosnia
と記す。此の
と記す。

地大使交遊記
載在附録也

地大使交遊記
の考を論ず

以上三件 165' cuoh
(十一月一日午後十一時#25)

Poccia の一事を論ず

半信根 Poccia 有りの
に於て日本
は此の
を以て
と記す。
の地は Bosnia
の地は Bosnia
と記す。此の
と記す。

46 cuoh (十一月二日午後十一時#37)

塞国内情

塞耳維亞の Milowanowitch
Hobac Spremy 等の主張に對し
所に對しては ughout exin 等ミ
ロと名見の際 boy. her. 各派は
承認せざるを得ざる故に塞
耳維は土地割譲を以て満足
すべしと勸告し塞國は此國の
の爲に我 端を聞くを欲せさ
るる故に各派承認の意思
たざるを得し + 二の如しを
時列國の意思と解すは極
其親ありしかば Milo は即ち
此勸告に基つて政府の方針を
定めしむる方針は各派承認
を標榜する在野黨の方針と
異なるが早來各民間に激怒
の軋轢を惹起せり或は政
府は斯使 Namuro の勸告
あり得ざるを得ず其勸告を
聽取りたる上此途を歩む

言わしめし此に其 Namuro
も所を以て Belgrade に移るべ
り所の Belgrade 等は凡馬にて
は早くも内閣辭職の言を傳ふ
こは塞國中からして早晩事實と爲し
現んれんと視測する者多しと
Hobac Spremy 率日の段に於て
ミロに彼等塞耳維を賣り
たる如く論じたりと Milo よりい
へば反て ughout exin に賣られ
たる感あるべしと論及する語
意あり

117 cuob
(十二月四日午後八時十分)

露國也東策再高

露政府の已年締政策又一度
切りこめ法を急ぐに包れり昔
策として土耳其には賠償金を与へ
As. Her 金條を承認せしめんとして
補給中。露國は露英佛土耳其
の承認と予め与ふべき條件と
し金條問題の打回手減に付す
る事と承認せりとかに之は
露耳に Montenegro の利益は勿
論に置かるといふは露化を
求せしむる露國は外債募集と
の都合にて露相 Kokobuhov の
意見共に力ありと

附より

露都新聞記に開打西電

電報科事務局の通知

64 cuoba

(十二月五日午後三時五分)

波斯の使節

波斯公使 isaak-xam 令乳
著宗

露國の軟化

本日此也内務電 露國は Ser-
via Montenegro に対し強硬の態度
を以てし互し露國の打回手減
に株景に半強ち反対せず唯或
條件を付して同意の意思ありと

土耳其青年党の急激化

昨日露土使丁者電 土耳其青
年党は賠償金のみにては満足せ
ぬ意思ありと

露國の暴走

曰く Belgrade 友電 太子居お
の降には露國は歡呼の聲を挙
げし時は Namur 物りて上下共
に暴走ありと果して何のVに

露國の暴走 61 cuoba (以上四件
(十二月五日午後八時十分)

公債募集の件

450万の公債發行の豫算案を
議院に上り公債印拂の爲の3億
に付ては格別減額なかりし
裁入不足補填の爲の154万
に付ては未と豫算案未決定の
旨の之を議するを以てして
致意の反對せしに拘らず反對
3割にて終に可決せし爲の條
件も附おに一任することゝあ
り

Munobanohuri 説書

Servia 爲に Munobanohuri 説
Kobae Spensy 中に記れたる昔
談話を以てし Gos. He.
に白話を与へて列國の公債
を承認する場合には Servia は
土地割讓を要求せんと云ふに
て Ujbosekini 七哩博國は公債
の發意あるに列國は適に之を

批准せんとすを極意して讀せし
みといへり

Namur 説

列國の Servia は従訪の度
致意の派員に語り曰く Servia は
Gos. He. の爲 Sultan の主權下に在
りて列國の推挙せる prince を戴
き白話を爲しめんを欲するの事

Jittoni 説書の影響

Jittoni の何回議會に於けし後
説は何回巴拿馬の議院に於て
三回同盤を脱す意をせし一
共福來を授けたる決心を解
せしものとして Kobae Spensy Paris
等皆驚愕を蒙り

以上四件 128 cuoh
(十二月六日午後九時五十分)

あお演説豫報
近々 Ughoussin が議會に於てあ
さんとする演説の要旨を右の如し

1 第一回は直接に直接にカス
ル。各領土に同様の増土を国の
特別法例を奨励せしむことせし

2 第二回は各領土宣言の前にも
及ぶ各領土に同意を表明せしむこと
せし

3 *Assemblee mondiale* は國際會議也
Berlin 條約に調印せる各國の同意
を得るに非ずんば如何とも解決し
へせしむる。第一回の了解は此の如し
して各領土に於て美佛伊三國も同様の
意見也

3 第三回は各領土に於て各領土
の承認は各領土は各承認の條件
として各領土の已事終結地は各
領土をへんことと要す

45 *Dukok* とは現に議中
Dukok は各領土の承認を要す

たすこと演説せしむるも
承認せしむるにても承認せしむるにても
の如し各領土に同意也

4 巴尔幹諸國の同盟に各領
土は各領土の同盟に於て各領土は *slave*
諸國は各領土に同意せしむるにても
各領土は各領土に同意せしむるにても
各領土は各領土に同意せしむるにても

6 *Servia Montenegro* に各領土
は各領土の承認を得るにても
各領土は各領土に同意せしむるにても
各領土は各領土に同意せしむるにても
各領土は各領土に同意せしむるにても
各領土は各領土に同意せしむるにても
各領土は各領土に同意せしむるにても
各領土は各領土に同意せしむるにても

159 *cuoh*
(+二月七日午後十時十五分)

絶東自由港廢止法案

本日(九日)絶東自由港廢止法案
の議事あり Memminger 財政委員
長に上り議決せしむと報告せり
高橋大將 Munoh の演説ありこれ
其の要旨は至る所政府の財政は
はるかに上りてはるかに上りてはるかに上り
たりと云ふなり

45 euro (十二月九日午後十一時十五分)

同上進部

前夜引續き絶東自由港廢止
案につき討論あり 高橋 kokobayashi
演説すに依り議事の形勢は一
変急轉直下の勢にて遂に可決其
實施期限も政府の都合に一任
すことと云ふなり

Cporking 31 euro
(十二月十日午後九時)

公債發行法案可決

本日 450 万公債發行法案
の議事あり 議事之要旨は
議事に依り條件議決ありし之
強し 議事未決定の今の議事は
補充の如き公債發行の如き
反対せしに拘らず遂に政府案可決
可決

31 euro

十二月十日午後十一時十五分

Oldhamia 銀行事件

日清戦後中名清沖に抽籤
され南境一帯の地中より
此地にて沈没したる Oldhamia 銀行
換金と公債發行の事にて
抽籤官換所にて公債發行
せしと官利せしに荷之は stan-
dard oil company 及び sel-
ford 諸社等は不利益なる
中のみと云ふなり

檢所日前審判を以てし候謝状を
去りし

27 cuob

(十一月十三日午後九時三十分)

ウラウキニ一フ卒去

此の君士但丁地獄大侯に於
ての考ありし前法相現任羅馬
地獄大侯 Myrabbech 此の地に
て卒去

21 cuob

(十二月十五日午後零時三十分)

新任年滿總監

キ一エフ總督兼内軍省大臣長官
將兵大尉 Cykomukoh 新任年滿
總監に榮升 Krommadm 前
大臣長官 Ivanov 其後を襲ぎ
キ一エフ軍省大臣長官に任補

29 cuob

(十二月十六日午後四時三十分)

露政府の露議

露政府は昨日大秘密に埃國へ回
答を發せり此回答に於て露國は埃
國の提案を採れ會議同義に於て埃
國係列國と協議を遂げ其れにて
續め得たる意見を列國會議の決の
基礎と爲すことに同意せり

モンテネグロ議會祝電

本日開會 Montenegro 議會は開會後
高田議會に祝電を送り埃國ラスターガ
民族保護の使命を忘れざらんことを
希望せり

土耳其議會への祝電

高田議會は本日開會の土耳其議會へ
祝電を送り其れに於て土耳其
の接近を憚はす已兵隊同義に於
て埃國の提案に抗議を提出せり
其後他の一人 Myramkebur 祝電中
parliament の語あり其れに於て埃

以下全て
白紙

